

■グリーンハートの木橋

<岡山県 八塔寺遊歩道橋>

保証15年 (腐食及びササクレ)

八塔寺橋遊歩道は、PCストランド(直径5mm位のピアノ線をたくさんより合わせたもの)を高緊張力にて両岸に張り渡しその上にプレキャストコンクリート製の床版を載せ、歩行者が歩きやすい様に木材にて床版を構成した珍しい歩道橋である(木の橋研究開発工房編「日本の木橋」より)。構造部の金物は全てSUS304を使用。安全に配慮し、メンテナンスが容易に出来ない箇所の連結は、六角ボルトにダブルナット+割ピンで固定した。竣工から14年が過ぎてもグリーンハートの腐食は全く見られない。笠木と床版のパープルハートは1~2年後にメンテナンス(外部用オイルステイン塗布)を施した方が良いと思われる。設計の工夫によってはスパン100m程度の橋も建設可能。

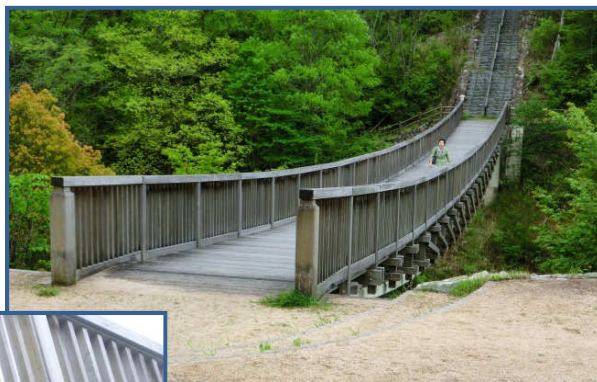
■橋長46.0m、幅員2.74m ■施工/1998年1月 ■撮影2012年5月

竣工直後 <1998年1月>



竣工後14年経過

<2012年5月>



【手摺・手摺子・床板】
パープルハート材



【支柱及び構造材】
グリーンハート材



 Ai products

株式会社 藍工業
www.ai-products.co.jp